

質問者	通告 6 番 6 番 熊田 和人 議員	通告時間 40分
		答弁者 町 長
質問事項	町道交差点について問う	
要 旨	<p>町道 2 1 号線の起点と県道 7 2 号（松田国府津）の交差点について今年 3 月までに町により交差点改良工事が行われたが、今までより出入りがしづらくなり、また県道に合流するときは、小田原方面の見通しが悪く危険であると利用者の意見が多数ある。実際に交差点改良後、交通事故が警察の統計上 2 件、その他に数件発生している。今までの交差点で交通事故の発生件数は年に 1 件あるかないかだったので明らかに交差点改良の影響によるものと推測される。</p> <p>また、ゼブラゾーンが広いために交差点に隣接する建設会社の車両が頻繁に駐車または駐車場代わりに使用している。</p> <p>このような事実に基づき次の 3 点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 協働の名のもと地元住民の意見を聞き入れ再度、交差点改良工事を行う意思はあるか。 2. ゼブラゾーンに駐車させないような施策の考えは。 3. 交差点付近の県道は樹脂ポールにより車道が制限されており大型車の相互通行に支障をきたしている。更に県道西側に歩道がないため歩行者、自転車の通行にも危険である。町として対策の考えは。 	